

2026年4月27日

会社名 株式会社 ラクス

代表者名 代表取締役社長 中村 崇則

(コード番号：3923 東証プライム)

問い合わせ先 取締役 経営管理本部長 宮内 貴宏

(TEL 03-6683-3857)

2026年3月期通期連結業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、2026年4月27日開催の取締役会において、2026年3月期の決算集計が進んだことに伴い、2025年11月14日に開示した2026年3月期（2025年4月1日～2026年3月31日）の業績予想及び配当予想を修正することといたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 2026年3月期通期連結業績予想数値の修正（2025年4月1日～2026年3月31日）

	連 結 売 上 高	連 結 営 業 利 益	連 結 経 常 利 益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 連 結 当 期 純 利 益
前回予想(A)	百万円 60,000	百万円 16,000	百万円 16,000	百万円 12,100	円 銭 33.54
今回修正予想(B)	60,286	17,345	17,440	13,293	36.91
増減額(B-A)	286	1,345	1,440	1,193	
増減率(%)	0.5%	8.4%	9.0%	9.9%	
(ご参考) 前期実績 (2025年3月期)	48,904	10,192	10,218	8,003	22.09

(注) 当社は、2025年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。「1株当たり当期純利益」については、当該株式分割の影響を考慮しております。

(2) 修正の理由

売上高につきましては、クラウド事業、IT人材事業ともに堅調に推移しており、前回予想を上回る見通しとなっております。また、増収効果に加え、採用進捗管理等により人件費が計画を下回ったこと、ならびに費用対効果を重視した広告宣伝費の機動的な調整により、各段階利益はいずれも前回予想を上回る見込みです。

なお、2026年3月期通期連結業績予想のセグメント別数値は、以下のとおりです。

(単位：百万円)

セグメントの名称	売上高	セグメント利益
クラウド事業	51,770	16,027
IT人材事業	8,516	1,318
合計	60,286	17,345

(注) 2026年4月1日付の「(開示事項の経過) 連結子会社の異動(株式譲渡)の完了および特別利益の計上に関するお知らせ」にて公表しましたとおり、当社の連結子会社であった株式会社ラクスパートナーズの全保有株式の譲渡が完了しております。これに伴い、ラクスパートナーズが手掛けていたIT人材事業は2027年3月期より、当社の連結対象から除外される点、ご注意ください。

2. 配当予想の修正について

(1) 修正の内容

	年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想	円 銭	円 銭	円 銭
		3.40	3.40
今回修正予想		7.00	7.00
当期実績	0.00		
前期実績 (2025年3月期)	0.00	4.50	4.50

(注) 当社は、2025年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2025年3月期については、当該株式分割前の実際の配当金の金額を記載しております。なお、株式分割を考慮しない場合の2026年3月期(予想)の期末配当金は1株当たり14円00銭であります。

(2) 修正の理由

当社は株主還元を重要な経営課題のひとつと認識しており、每期増配を行うこと、配当性向10%以上とすることを配当方針に掲げております。この株主還元方針のもと、足元の業績動向を踏まえ、期末配当予想の修正を行います。また、2026年6月に開催予定の定時株主総会決議を前提として、当期の配当性向は19.0%を見込んでおりますが、当期に実施した自己株式の取得6,999百万円を加味した総還元性向は71.3%となる見通しです。

なお、2027年3月期以降の株主還元は、総還元性向20%以上を目安とし、株式分割影響等を除く実質1株当たり年間配当金は前年度実績を下限として連続増配の継続を基本方針といたします。

(注) 業績予想は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は業績予想と異なる可能性があります。